

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会  
平成29年度第1回理事会議事録

開催日時：平成29年4月21日（金）12時00分～13時20分

開催場所：ニューウェルシティ出雲 百合A

出席者：康 東天理事長、澤部祐司理事、久谷直人理事、細萱茂実理事、  
松尾収二理事、山舘周恒理事、横田浩充理事、和田隆志理事、  
栢森裕三監事、村上正巳監事

欠席者：なし

冒頭、康 東天理事長より、春季セミナー開催に合わせて出雲市にご参集頂いたことへの謝辞があり、審議に入った。

#### 議題1. 理事長職務執行報告

以下について康 東天理事長より報告がなされた。

(1) 選挙管理委員会からの役員選挙に関わる報告

この後、総務担当の山舘周恒理事より詳細な報告をお願いします。

(2) 第33回春季セミナー（平成31年）例会長

札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座教授の高橋 聡 先生を推挙する。

(3) 第51回大会（平成31年）大会長

東海大学医学部・基盤診療学系臨床検査学教授の宮地勇人先生を推挙する。  
上記(2)(3)について全理事が了承し、6月の定時社員総会で報告することとなった。

#### 議題2. 副理事長職務執行報告

以下について山舘周恒副理事長より報告がなされた。

(1) 役員選挙の経過報告と今後の予定

理事・監事候補者選挙に関する選挙管理委員会からの報告書について下記の説明がなされた。

- ① 立候補者数が今回の選挙定数（理事候補：4名、監事候補：1名）と同数であった。
- ② 選挙管理委員会の判断は下記の理由で“無投票当選”とする。
  - ・細則第14条4項の(4)で“選挙では得票数の多い順から任命される”と定められており、獲得票数や得票率の制約はない。
  - ・定款第30条にて、役員候補者として社員総会に諮る際、事前に議案書と

して配布され、全評議員（全有権者）は各候補者別に書面にて賛否を投じることになり、ここで信任不信任が諮られる。

- ・本結果については4月25日（火）に全有権者（評議員）に報告書を発送し、当学会 URL にて公表する。

## (2) 定時社員総会に関わる報告

### ① 場所と日時について

本年1月29日（土）の平成28年度第7回理事会にて6月24日（土）の午後開催することに決定しているが、場所として文京シビックセンター3階会議室を確保した。

### ② 議案準備計画について

今回の定時社員総会に定款改定が議案として予定されていることから、その改定議案および平成28年度収支報告議案の最終確認のため5月末に理事会開催が必要と思われる。さらに、役員候補者は細則第14条5項に従って役員候補者会を開催する必要があることから、理事会開催日に合わせて開催を企画したい。

上記(1)については、選挙管理委員会からの報告書の内容で全理事の承認が得られた。なお、役員候補者選挙で立候補者が選挙定数に満たなかった場合、補欠選挙を行うか否かについては理事会にて協議を行うことで理事会合意事項とすることが確認された。

上記(2)については5月27日（土）を第一候補として理事会と役員候補者会を企画することで全理事の了承が得られた。

続いて、役員候補者会での指名理事候補者選出について協議がなされた。正式な理事長選出は定款第13条2項によって理事会の決議が必要であり、その新役員による理事会は定時社員総会を閉じることによって可能となると解釈されることから、平成27年6月の定時社員総会と同様に、これを閉じて理事会を開催し、理事を正式決定して直ちに報告を行うこととなった。なお、指名理事は細則第14条6項に社員総会で承認を得ることとなっていることから、6月の臨時社員総会まではオブザーバーとして理事会に出席する方向で検討することとなった。

## 議題3. 編集委員会報告

第24回論文賞選考結果について編集幹事会で審査を踏まえて下記2名が選出され、3月28日発信のメールによる理事審議により承認されている旨、編集委員長細萱茂実理事より報告がなされた。

- ・「蛋白質に特異性の高いニッケルービウレット法を用いる血清総蛋白の2-point rate 法の考案」(JJCLA Vol. 41-No. 5 p692-696)

工藤 思華 (埼玉県立大学)

- ・「特定健診における HbA1c 値の地区間差是正に向けた取り組み」  
-HbA1c の測定法、遠心条件、サンプリング位置に関する問題点-  
(JJCLA Vol. 41-No. 5 p642-651)  
嶋村眞由美 (玉名地域保健医療センター)

#### 議題 4. 学術委員会報告

学術委員会担当の松尾収二理事より以下の報告がなされた。

##### (1) 学術委員長会議について

本日この後に開催される学術委員長会議の議題の説明がなされ、全理事の承認が得られた。

##### ① 委員会新設の報告

- ・医療情報委員会：委員長は和田隆志理事に就任頂く。
- ・微生物検査・感染症委員会：委員長は柳原克紀先生に就任頂く。

##### ② 委員会内規および申し合わせ事項の改定

資料に基づいて、新委員会の表記などの改定が報告された。

##### ③ POC 技術委員会会則案

新規に作成された POC 技術委員会会則案が提示され、持ち帰って確認することとなった。

##### (2) 委員会の退任および新任委員

下記委員会より退任、新任の委員について報告があり承認された。

- ・POC 委員会：退任委員 2 名、新任委員 3 名
- ・血液検査機器技術委員会：新任 1 名
- ・遺伝子・プロテオミクス委員会：退任 3 名、新任 5 名

#### 議題 5. 倫理・COI 委員会について

委員長を吉田 博先生(慈恵会医科大学柏病院)に就任頂くことが村上正巳監事より報告され、全理事の承認が得られた。

#### 議題 6. 定款・細則の改定について

下記事項について谷直人理事より報告がなされた。

##### (1) 変更案について

前回の理事会で審議した際に挙げた質問等を司法書士に送り、戻ってきた見解を今理事会に資料として配布した。資料について下記の点について協議がなされた。

##### ① 学術委員会委員長が任期中に交代した場合

委員会委員長が任期途中で交代した場合、新規に就任した委員長の任期について前任者の残期間は含まないものとする。

② 理事会で定めた委員会について

プログラム委員会などは理事会で定めた委員会として現行どおりとすることとなった。

(2) 細則改定案について

配布資料を確認の上、意見や質問があれば今月中に学会事務所に提出して頂き、それをまとめて司法書士の見解を求める。

議題7. その他

(1) 春季セミナーの助成金について

春季セミナーの運営で赤字が発生した場合は学会事務所に連絡してもらい、理事会で善処すべく協議することで承認された。

(2) 次回理事会について

上記議題2の(2)の②に沿って検討し、後日学会事務所より連絡する。

以上


平成29年5月27日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

理事長

康東天 

議事録署名人  
(出席監事)

村上正巳 

議事録署名人  
(出席監事)

栢森裕三 